

経営比較分析表（令和4年度決算）

山形県 大江町

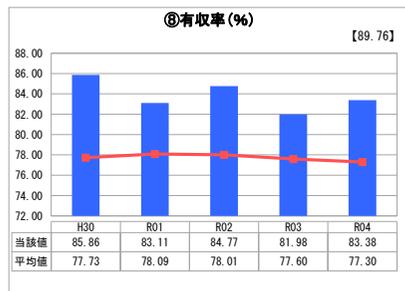
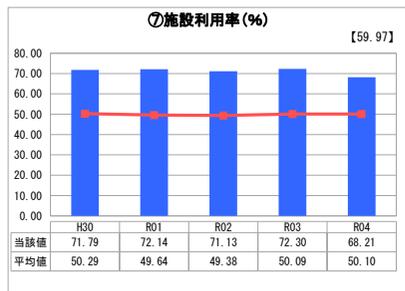
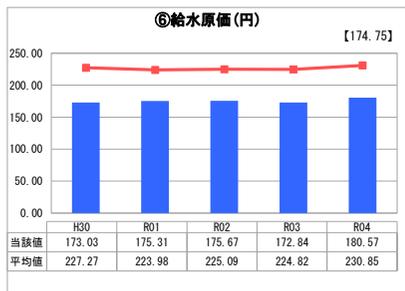
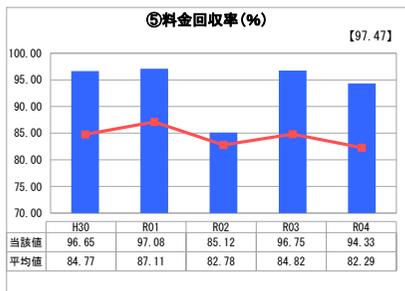
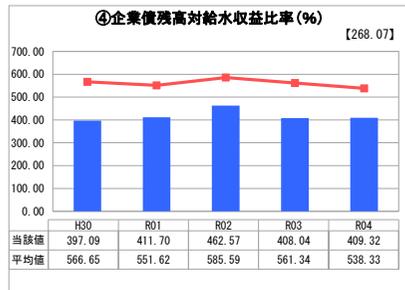
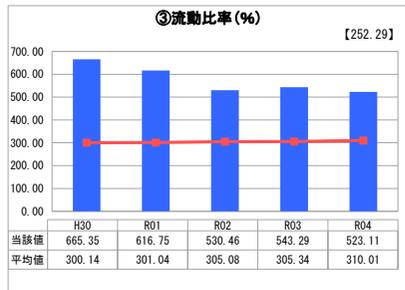
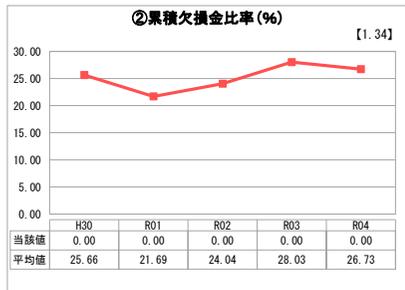
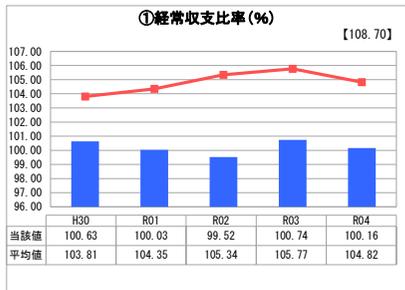
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	水道事業	末端給水事業	A8	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)	
-	60.45	97.09	5,060	

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
7,429	154.08	48.22
現在給水人口(人)	給水区域面積(km ²)	給水人口密度(人/km ²)
7,150	25.01	285.89

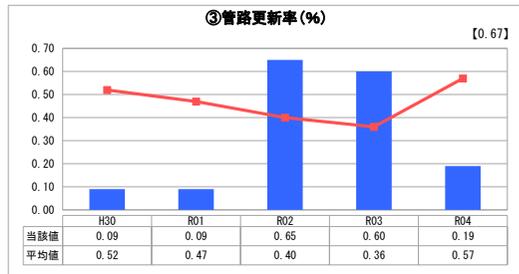
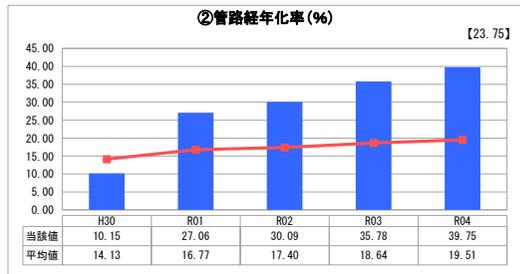
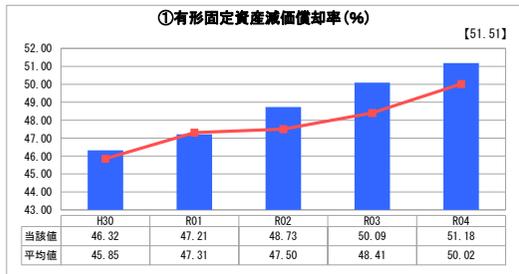
グラフ凡例

- 当該団体値（当該値）
- 類似団体平均値（平均値）
- 【】 令和4年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

経営の健全性・効率性を示す各指標は、概ね良好な状況となっている。経常収支比率は100%以上だが、料金回収率は100%をやや下回り、供給単価が給水原価以下となっていることを示している。施設利用率は比較的に高水準で推移しており、有収率と合わせても収益に直結していると考えられる。引き続き漏水対策や効率的な施設利用を図ってきたい。

2. 老朽化の状況について

老朽化の状況を示す各指標については、有形固定資産減価償却率や管路経年化率が年々増加の傾向を示しており、他の類似団体と比較しても施設及び管路の老朽化が進行している状況である。今後、施設の経年化や耐用年数を越える管路がさらに増えていくことから、適切な維持管理による施設の長寿命化や管路更新を計画的に行いながら老朽化対策を進めていきたい。

令和4年度の管路更新率は、配水施設の機械設備更新があったことから一時的に減少した。

全体総括

各指標については概ね良好な状況であった。経営の健全性・効率性を示す指標で、平均値を下回るものについては、向上を図りながら長期的な視点で経営にあたっていきたい。

また、管路老朽化の進行が今後の大きな課題であり、経営改善を図りながら更新財源が確保されるよう財政計画の見直しを行い、老朽化対策を長期的に、かつ重点的に進めていきたい。